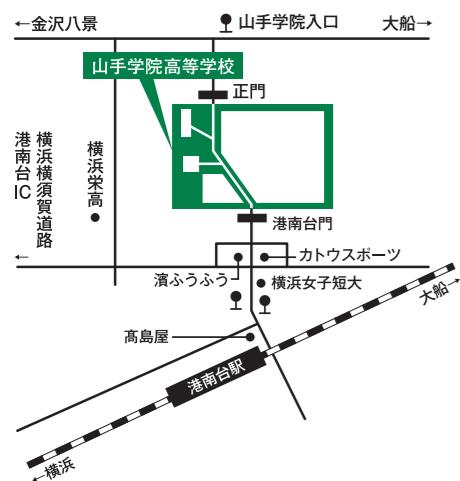


## MAP



## ACCESS

- JR京浜東北・根岸線 港南台駅下車 徒歩12分
- 横浜駅より 24分
- 大船駅より 7分
- 横浜市営バス45、111系統ほか 横浜女子短期大学前下車
- 神奈川中央交通バス大船～金沢八景線ほか 山手学院入口下車
- 横浜横須賀道路 港南台ICより 5分

## ADDRESS

- 〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町460
- 045(891)2111
- [www.yamate-gakuin.ac.jp](http://www.yamate-gakuin.ac.jp)



**YAMATE**

山手学院高等学校



山手学院は、「未来への夢をはぐくみ、  
その夢の実現をたくましく なっていく人」  
すなわち、「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」  
を育成することを、建学の精神としています。

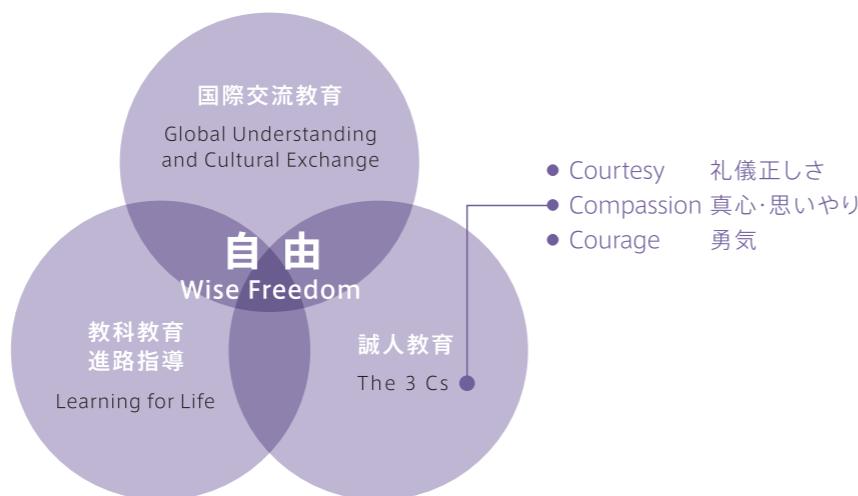
# YAMATE GAKUIN



## 教育方針

建学の精神を実現するために、  
本校では「三本の柱」を教育方針に定めています。  
三つの柱の中心にある自由とは、  
自らに誇りを持つとともに、  
他者の誇りと他者の自由を  
尊重する姿勢の上に成り立つ自由、  
すなわち「Wise Freedom」です。

## 三本の柱



## 誇り高き潔さ

生徒には、よく「誇り高き潔さ」という話をします。  
人は一人にひとつずつ、平等に人生が与えられています。しかし、人は一人では生きていくことも成長することもできません。人は、長い人生で多くの人と出会い、出会った人からその人生の経験を少しづつ分けてもらい、学ばせてもらしながら、生きていく知恵、礼節や教養などを身につけていくのです。  
この世界で人が存在するところには、それぞれの生活があり、文化があり、人生があります。たとえ言語、人種、民族、宗教、文化、イデオロギーなどが違っても、どの人の人生にも、同様にして等質の重さがあり、価値があります。そのことを理解することのみが、山手学院が建学の精神に謳う「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」すなわち国際人としての要件であると言っても過言ではありません。  
自らと自らの拠って立つ文化に高い誇りを持つとともに、他者と他者の拠って立つ文化、その誇りに最大限の敬意を払い、礼節を尽くすことが大切です。  
山手の卒業生は世界中で活躍していますが、「自由の学院」といわれる山手で学んだ彼らは知っています。自由には責任が伴うことを。互いの自由を尊重し合う姿勢が、自らの自由も守るのだということを。

学校長 大澤 一郎

# YAMATE MIND

私たちの毎日は、すでに世界とつながっている。

でも、小さな私はまだその本当の広さや深さを実感していない。

知れば知るほど、楽しさと同じくらい、厳しさの壁に突き当たるだろう。

だけど、勇気を持って前へ進む。小さな一步を重ねていく。

私たちは、3年間でYAMATE MINDを手に入れるのだから。



## 生徒の進路目標と適性に応じた きめ細かいカリキュラム



高校3年  
成瀬 悠樹

### メリハリと集中力

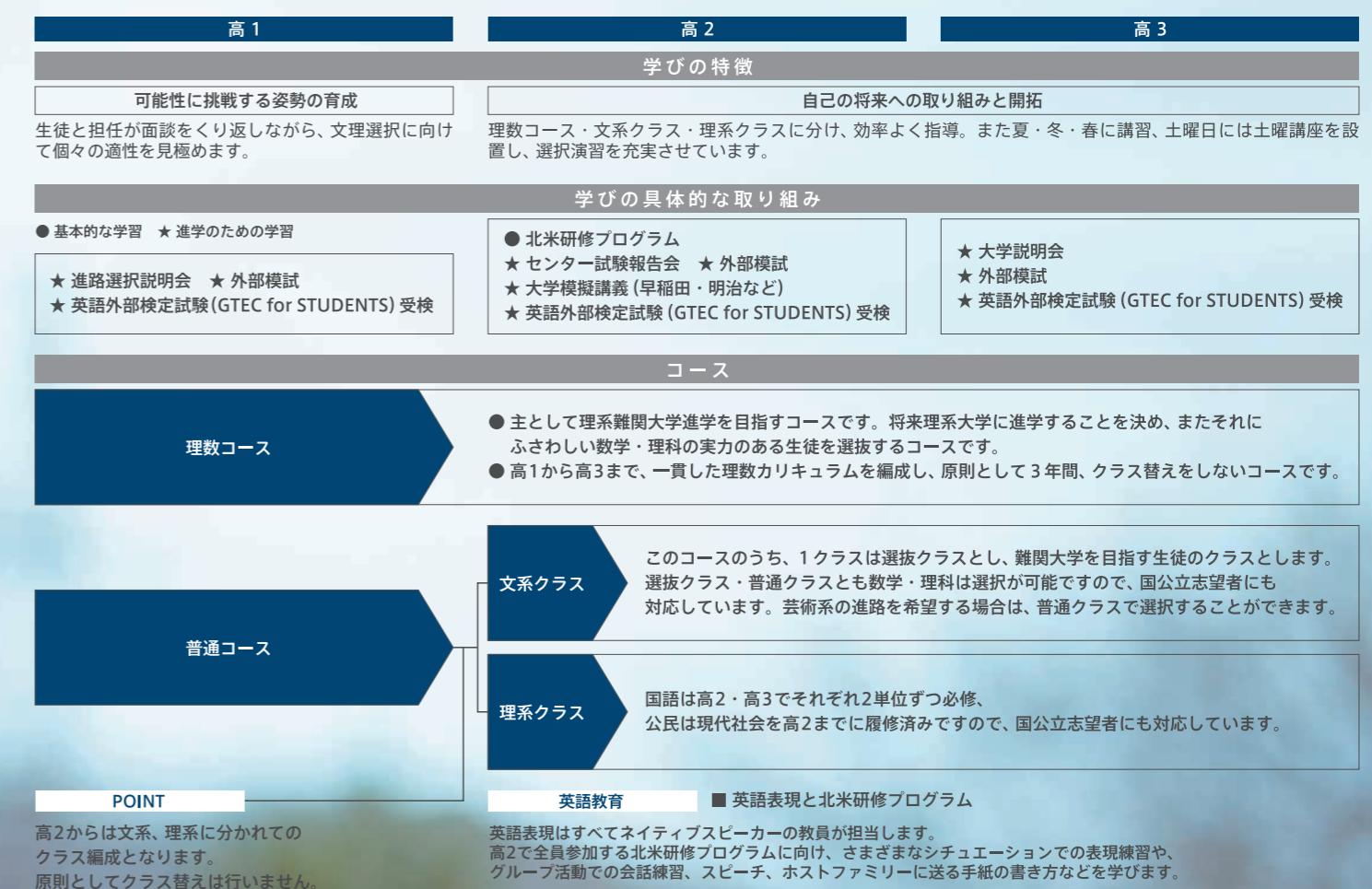
山手に入学したとき、新たな学校生活への期待とともに、テニス部の厳しい練習と勉強とを両立させることができるか、不安でした。しかし、クラスのみんなの勉強に対する意識が高かつたので、1回1回の授業に集中するよう心がけました。そして、部活がないときには放課後教室に残って勉強し、わからないことがあればすぐに先生の所へ行き、その日のうちに解決するようにしました。登下校中には英単語帳を見て、時間を有効活用するようにしました。また、山手ならではのイベントともいえる北米研修プログラムでは、2週間のホームステイを通じて、文化や環境の違いを知ることができ、一生忘れることのない貴重な体験をすることができました。今では、クラスや部活のみんなと一緒に充実した学校生活を送っています。これからも、メリハリをつけるという意識を忘れずに、毎日の学校生活を楽しく過ごしながら、受験勉強に取り組んでいきたいと思います。



高校2年  
湯川 ちづる

### 自分に合った勉強法で

私は中学3年間、塾に通って勉強の時間を確保していましたが、高校では塾に通っていません。部活が終わって家に帰つてから、その日の授業の内容を中心に復習し、登下校の空き時間には英単語テストや漢字テストのための勉強をするようにしています。どんなに忙しい日も、少しでも勉強する時間を確保するように心がけています。テストが近づくと、クラスにもよい意味で緊張感が生まれます。友達同士で問題を出しあったり教えあったりすることで理解を深め、担当の先生に質問して、わからないことをなくすようにしています。2年生から文系と理系に分かれ、自分が選択した大学受験のための科目を、2年間かけてじっくり勉強することができます。これからも授業の予習復習を中心に、自分に合った勉強法でレベルアップしていくこうと思います。



## 進学を意識した学習指導 徹底的に向き合います



対談企画 生徒 × 先生

### 謙虚に、向上心を持って

×

高校3年  
松本 貫一郎

社会科教諭  
高橋 篤史

**高橋先生：**中学生の頃と今との違いは？**松本君：**中学のときは一学年100人程度で、こぢんまりとしたよさがありました。今は一学年500人いるので、入学当初は戸惑うこともありますが、自分にはない視点でものを見ています。**高橋先生：**影響されて何が変わりましたか？**松本君：**先生も友人も尊敬できる人が多いので謙虚になれたと思います。自信を持つことと傲慢になることは紙一重なので、自分に

足りないところが見えてきた分だけ成長しているという実感があります。

**高橋先生：**高校3年生になって、クラスの変化はありますか？**松本君：**以前より勉強への意識が高まってきて、それが学年全体にも広がっている印象があります。**高橋先生：**授業への取り組みはどうですか？**松本君：**与えられたことをこなしているだけでは力がつかないので、プラスアルファを自

分で考えたり、応用問題が解けるようになっているかを試したりして、主体的に取り組んでいます。

**高橋先生：**松本君はバドミントン部でしたね。部活動と両立しながら、どのように勉強の計画を立てていますか？**松本君：**通学時間などすきま時間を活用して、机に向かう時間以外の勉強時間をつくるように心がけています。**高橋先生：**国公立大学への進学を目指してい

ますね。なぜですか？

**松本君：**大学見学に行き、研究に打ち込む環境が整っていることや、文系・理系いろいろな人がいることが魅力的だったので、国公立大学に憧れるようになりました。**高橋先生：**受験科目数が増えて、勉強は大変ですか？**松本君：**苦手な数学もあって大変ですが、今うちに数学的な発想や論理的な思考力を鍛えてこそ将来に役立つと考えているので、社会

に出てから大きな力になると思ってがんばっています。

**高橋先生：**大学での専攻は具体的に決まっていますか？**松本君：**まだ完全には決めていませんが、英語の力がもっとつけば、対話できる相手も、学問の選択肢も増えるはずですので、経済学や政治学も英語で講義を受けられるようなところ、よりレベルの高いところに進みたいと思います。

**国語** 国際社会で活躍する人間にふさわしい高い言語能力と、それを支える教養ある人格の育成を目指します。人間は一人では生きられません。「国際交流」は異文化交流であり、他者理解と強く結びついています。考える基礎である日本語について、背景にある歴史・文化・意識をよく「学び」、深く「理解し」、現代に生きる者として「考え」、他者に対して「表現する」力を育てます。

**社会** 世界の枠組みが大きく変わり、異文化との交流が増え、新たな選択を迫られている現代にあって、日本と世界の過去と現在を知ることが持つ意義は、かつてなく重みを増しています。知的探求心や多角的視点を養い、世界市民としての公正な判断を行う力と、その根拠となる教養を身につけることを目標としています。

**理科** 「科学的な思考力、考察力を養成すること」をテーマとしています。教科書だけから学習するではなく、普段の生活や、身の回りの自然・現象にも日頃から目を向けて、学習内容と結びつけられるようにします。

**英語** 「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間の育成」を目標に、英語を読み・書き・話し・聞く段階から、さらに相手を知り自分を理解してもらうことが自由にできるようになることを目指します。

**数学** 数学の学習を通して、数学的な見方や考え方を身につけ、物事を順序立てて考える能力（論理的思考力）を養い、伸ばすことを目標としています。1年生から、大学入試レベルを意識した授業と問題演習を通じて高い解答能力を身につけられるように指導し、3年生においては、早期に学習項目を終え、問題演習等を通して大学受験に備えます。





### 授業を通して見えた将来

私はもともと生物の分野に興味がありました。授業では、新しく知る内容がすでに学んでいた分野と結びついていくことがおもしろく、もっと深く勉強したいと思うようになりました。園芸学部のある千葉大学を第一希望にし、合格できるよう授業に集中し、時間を大切にするよう心がけました。私は吹奏楽部に所属しており、2年生の終わりまでは部活中心の生活でした。受験に対する不安もありましたが、3年生の夏のコンクールまで部活を続けたことでメリハリのついた生活を送ることができ、入試本番での自信になりました。また、受験勉強でくじけそうになったとき、力になってくれたのは友人や先生方でした。仲間と認めあい高めあったこと、先生方が励ましながら丁寧に指導してくださったことは、心の支えになりました。充実した学校生活を送れたことは、これから先の大学生活にもつながっていくと思います。

自分の根幹をかたちづくった3年間

毎日楽しい学校生活を送る一方で、大学受験というものに備えなければと思っていました。1、2年生では、日々の学習、部活や山手祭、北米研修プログラムなどの学校行事などできあまざな思い出ができることができ、ここで学べたことは学業の枠にとどまらず、自分の根幹を成すものとなりました。たとえば、よくいわれる部活と勉強の両立。一見相反するこの両者には、その根底に共通するものがあります。それは、努力と自己分析です。この二つなしには、なかなか成長することができません。また、受験勉強は長くて先が見えない、つらい戦いでもあります。だからこそ、仲間たちの存在は重要なものです。互いに高みを目指して切磋琢磨し、励ましあい、ともに学べる仲間がいたからこそ乗り越えられた局面が多くありました。山手での3年間は、受験への活力や、勉強する上で欠かせないものの源泉となりました。

## 国際交流で培われた英語力

山手での3年間は、勉強や部活など、毎日忙しく充実したものでした。私は合唱部に所属しており、コンクールや定期演奏会の前には毎日のように朝から晩まで練習がありました。そこで、早寝早起きをして、部活へ行く前に1時間ほど勉強する習慣をつけることで、勉強時間を確保していました。そして普段から授業に集中し、早めに復習することで、効率的に勉強の内容を定着させるよう心がけました。部活で得た仲間や思い出、勉強との両立のための工夫で身についた自己管理能力などは、つらい受験勉強を乗りきるための原動力になりました。また、私は山手が招待されるUNIS-UN conferenceやYokohama Student Forumという模擬国連に積極的に応募・参加していました。資料作成やプレゼンテーション、ディスカッションなどを通して鍛えられた実践的な英語力は、大学受験のリスニング、英作文でも大きなアドバンテージになりました。

## 2017年合格実績（2017年4月1日現在）

( ) 内は現役生

国公立大学				私立大学			
海道大学	6(5)	東京海洋大学	1(1)	早稻田大学	92(75)	東洋大学	14(14)
北大	2(2)	首都大学東京	6(6)	慶應義塾大学	54(43)	駒澤大学	16(16)
形大学	1(1)	横浜国立大学	10(10)	上智大学	40(36)	専修大学	15(13)
波大学	1(0)	県立保健福祉大学	1(1)	東京理科大学	66(58)	北里大学	28(25)
葉大学	2(2)	横浜市立大学	6(6)	明治大学	157(139)	芝浦工業大学	36(36)
橋大学	2(2)	静岡大学	3(3)	青山学院大学	54(49)	東京都市大学	41(38)
京工業大学	3(1)	山梨大学	1(1)	立教大学	81(74)	東京農業大学	13(11)
京学芸大学	1(1)	信州大学	4(2)	中央大学	63(54)	津田塾大学	7(7)
京外国语大学	4(3)	大阪大学	2(2)	法政大学	87(77)	東京女子大学	37(34)
京藝術大学	1(1)			学習院大学	30(27)	日本女子大学	54(53)
気通信大学	6(6)			国際基督教大学	3(1)	フェリス女学院大学	13(13)
京農工大学	3(3)			成蹊大学	13(12)	東洋英和女学院大学	15(15)
				成城大学	27(27)	神奈川大学	114(110)
				明治学院大学	73(68)	関西学院大学	5(4)
				國學院大學	19(17)	立命館大学	6(6)
				日本大学	88(76)		

2017年  
国公立大学  
進学先上位

1. 横浜国立大学
  2. 北海道大学
  3. 電気通信大学
  4. 東京外国语大学
  5. 横浜市立大学

2017年  
私立大学  
進学先上位

1. 早稻田大学
  2. 明治大学
  3. 慶應義塾大学
  4. 青山学院大学
  5. 立教大学

### グループ別大学合格者数推移

	2012	2013	2014	2015	2016	2017
国公立	74	77	57	60	83	68
早慶上理	261	260	219	254	370	252
MARCH	524	488	509	491	702	443
卒業生数	458	414	475	457	505	447

#### 一人ひとりの希望や個性に合わせた進路指導

自己の将来への取り組みと開拓

高1

徒と担任が面談をくり返しながら、  
理選択に向けて個々の適性を目指めます

コース・文系クラス・理系クラスの3コースに分け、効率よく指導します  
講座も使用】選択演習を充実させています

進路選報說明會

● カンタ一試験報告会 ● 外部模試

● 大学説明会 ● 外部模試

未来を見据えた進路指導

山手生は授業や部活動、北米研修プログラム、そして山手祭と充実した日々を過ごしています。高校2年の後半になるとお互いに感化し合い、早朝や放課後の教室で勉強する生徒が少しづつ増えています。山手学院では、生徒が主体的に勉強する姿勢が受け継がれています。それに加え、進路情報に精通した教員が一人ひとりにきめ細かい指導をし、生徒の学力向上に寄与しています。本校の進路指導は、大学に入学することが一番の目標ではなく、その先の未来をも見すえて行っています。受験当日に本来の力を出し切ることは難しいものですが、山手生はこれまで最大限の努力をしてきたという自信があるからこそ、本来の力を発揮でき、結果につなげられるのです。

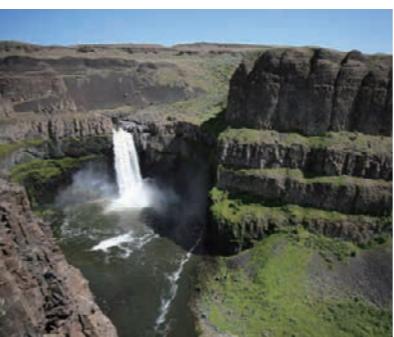


進路指導部長  
片山 真巨人



## 山手学院の国際交流

「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間を育成する」という目標を実現するためには、単に教室の中で世界について学ぶだけではなく、高校生という多感で柔軟な吸収力のある時期に、直接「世界」の中に飛び込み、体験することが必要だと考えています。山手学院で学ぶすべての生徒にその機会を与えるのが、本校の国際交流プログラムです。高校2年での北米研修プログラムを柱として、交換留学、国連世界高校生会議（UNIS-UN）への生徒派遣、シンガポールイマージョンプログラム実施、アメリカのデイトン・ワラワラ・ヤキマ・パスク各市及びカナダのアルバータ州の高校生に対するスカラシップ提供などを行っています。





シンガポールACSインターナショナルスクールにて行われるこのプログラムは、授業だけでなく、ディスカッション、プレゼンテーション、大学生との課題解決型アクティビティ、パディとの寮生活など、さまざまな体験とともに英語を学ぶ夏休みの短期留学です。

高校2年生全員参加で1969年度から行っています。4月中旬、15泊16日の日程でカナダ、アメリカの都市へ行き、2名1組でホームステイします。日本の文化紹介やパフォーマンスを行うほか、現地の学校の行事に参加。世界を肌で感じる2週間です。

#### ④ 国連世界高校生会議 (UNIS-UN)



ニューヨークにある国連国際高校の生徒たちが中心となり企画して行われるこの会議は、毎年3月上旬、国連本会議場を舞台に開催されます。世界を取り巻く問題をテーマに、関連分野の第一線で活躍する方々をゲストスピーカーとして招き、世界数十カ国の高校生と意見交換・交流を行います。本校は1993年から参加しています。



#### 異文化への好奇心と理解を深め、眞の国際人に

グローバルスタンダードの中でパーソナリティーを發揮できる、そんな大人に育っていく環境が山手学院にはあります。「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間の育成」こそ、山手学院の建学精神だからです。たとえば来年、海外へホームステイすることが決まったら、まず何をしますか？おそらく行き先について自分で調べるでしょう。そして自ら英語の勉強を始めるでしょう。柔軟な時期に海外でホームステイする経験だけでなく、国際交流と誠人教育を柱に考えられたさまざまなプログラムによって、自分の意志で学び、自分の力で行動していく、そのためのツールとして語学力を高めながら、知らない土地への好奇心や異文化への理解を深めることができます。個性を生かせる国際人へ。山手学院はそんな意志を持った生徒を積極的に応援し、サポートしていきます。



# EXPERIENCES From the World



国連世界高校生会議 UNIS-UN

## 新しい世界をつくろう

高校2年女子

2017年のUNIS-UNのテーマは“Migration: Crossing the Lines”つまり移民・難民に関する問題でした。学校での事前勉強会ではまず難民と移民の違いについて学びました。日本にやって来た移民でも貧困に苦しんでいる人々が多くいることを、勉強会を重ねるごとに痛感しました。

UNIS-UNの2日間では6人のゲストスピーカーから講義を受け、代表生徒4人の公開ディスカッションが行われました。私が事前準備で結びつけもしなかった方向から今回のトピックについて話を聞くことができ、普段は得ることのできない知識を得ることができました。

UNISでは、異なる母国語、文化的背景や歴史を持つ生徒たちが、共通の言語で意見を交換することができます。参加者全員で共通の課題を検討することで、私たち高校生でも新たな世界を確立できる可能性を感じました。



国際交流を体験した山手生の声をお届けします



## 北米ホームステイ

高校2年女子

## 広さ、そして包容力

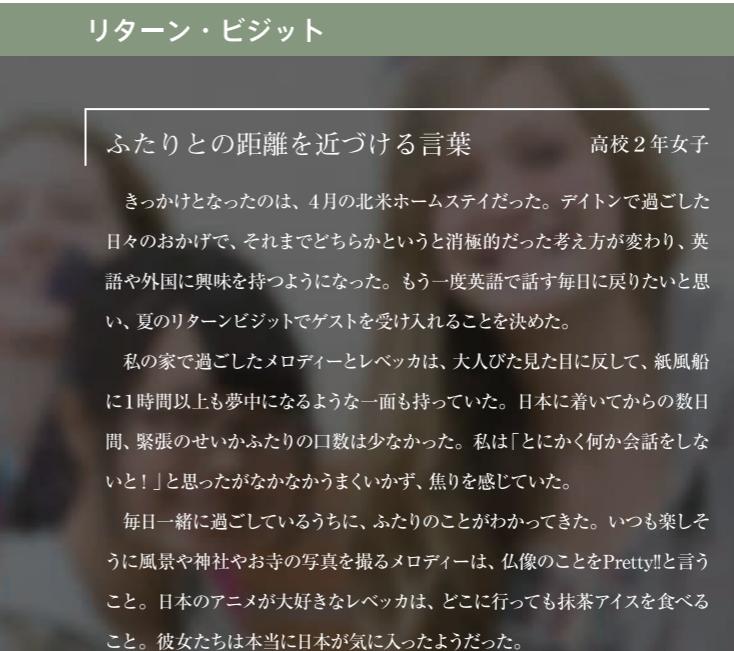
高校2年女子

はじまりは、ぎこちないものでした。うまく会話が続かないを気圧で耳がつまつたせいにしていたのは、私の北米研修プログラムが失敗するかもしれない、少し恐れていたからかもしれません。

今回の目標は二つ。「積極的になること」と「別れの日に心から涙を流すこと」。自分が楽しいと思えれば、それが成功。これを心に掲げ、あきらめずに自分から話しかけていると、いつの間にか現地での生活になじめていました。

カナダにいて強く印象に残ったのは、考えていたよりはるかに多くの民族がそこに共存していたということです。さまざまな性質をさまざまな場所から持ち寄り、カナダの広さと包容力の中で「カナダ人」という国民性を創り出している、それがカナダの文化だと感じました。ロシア人の4人家族と過ごした2週間は、英語をもっと話したい、これからもオタワとの関係を続けたいと思える財産になりました。

最後の日、お母さんとのハグで泣いてしまい、ふと顔をあげると、お母さんも微笑みながら涙をこぼしていました。オタワでのこの生活は、私の一生の思い出です。



## リターン・ビジット

## ふたりとの距離を近づける言葉

高校2年女子

きっかけとなったのは、4月の北米ホームステイだった。ティーンで過ごした日々のおかげで、それまでどちらかというと消極的だった考え方方が変わり、英語や外国に興味を持つようになった。もう一度英語で話す毎に戻りたいと思い、夏のリターンビジットでゲストを受け入れることを決めた。

私の家で過ごしたメロディーとレベッカは、大人びた見た目に反して、紙風船に1時間以上も夢中になるような一面も持っていた。日本に着いてからの数日間、緊張のせいかふたりの口数は少なかった。私は「とにかく何か会話をしないと!」と思ったがなかなかうまくいかず、焦りを感じていた。

毎日一緒に過ごしているうちに、ふたりのことがわかつってきた。いつも楽しそうに風景や神社やお寺の写真を撮るメロディーは、仏像のことをPretty!!と言うこと。日本のアニメが大好きなレベッカは、どこに行っても抹茶アイスを食べること。彼女たちは本当に日本が気に入ったようだった。

江の島、鎌倉、渋谷、原宿、秋葉原…、あっという間に残り2日となった。その日、彼女たちと出かけると、はじめのころとは全く違う様子に気がついた。自分のクラブ活動のこと、家族のこと、それまで深くは聞けなかったことを話してくれた。楽しそうに話すふたりは、いつの間にか私たちの距離がこんなにも近づいていたことを教えてくれた。

うまく会話が続かなかったあのとき、きっと焦る必要はなかったのだろう。大切なことは、限られた時間であっても、ともに楽しむことなのだ。そのためにはコミュニケーションをとることが必要で、お互いの気持ちや考えを伝え合う手段のひとつとして、言葉はなくてはならないものなのだと思う。



## 何もかもが素晴らしい！

ゲスト生徒

It's very difficult to choose the most memorable experiences of this trip, because everything I did was extremely amazing and nothing like I've ever done before. It was honestly such a dream come true to have the opportunity to be able to be a part of this exchange program. I have learned so much about Japan during this trip, along with its culture, people and traditions. It was an honor to be able to visit and explore such beautiful places like Tokyo, Kamakura, Enoshima, Harajuku, Hakone and of course Yokohama! My homestay family were truly wonderful, and I am forever grateful for them, their kindness, and all that they have done for me. I will never forget my time here spent in Japan.

Arigatogozaimashita!





入学式 4月



新入生歓迎スポーツ大会 5月



水泳大会 7月

山手祭 9月



ロードレース大会 2月



9月



- 4  
April
- 入学式／1学期 始業式
  - 遠足（1・3年）
  - 北米ホームステイ（2年）
  - 大学入試報告会（3年）

- 5  
May
- 新入生歓迎スポーツ大会
  - 1学期 中間試験
  - 大学入試報告会（2年）
  - 模擬試験（2・3年）

- 6  
June
- 大学模擬講義（2年）
  - 大学説明会（3年）

- 7  
July
- 水泳大会（1年）
  - 1学期 期末試験
  - 夏期講習
  - 北米研修講習（1年）
  - リターン・ビジット
  - シンガポールイマージョンプログラム（1年）

- 8  
August
- 夏期講習
  - 2学期 始業式
  - 第1回実力試験

- 9  
September
- センター試験説明会（3年）
  - 模擬試験（3年）
  - 山手祭（文化祭）

- 10  
October
- 2学期 中間試験
  - 模擬試験（1・2・3年）
  - 進路希望調査（1・2年）

- 11  
November
- 大学模擬講義（2年）

- 12  
December
- 2学期 期末試験
  - 北米研修講習（1年）
  - 冬期講習

- 1  
January
- 3学期 始業式
  - 第2回実力試験
  - 模擬試験（1・2年）

- 2  
February
- 全校ロードレース大会
  - 学年末試験

- 3  
March
- 卒業式
  - 北米研修講習（1年）
  - 春期講習
  - 芸術鑑賞会



SHR(ショートホームルーム) 8:40~

出席を確認し、その日の予定を伝達します。

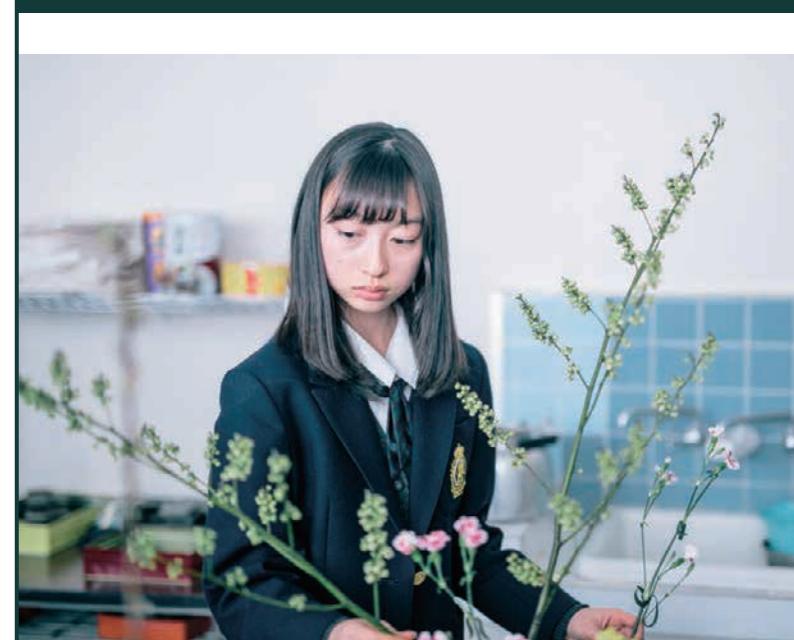


授業[午前] 8:50~12:20

授業は1コマ45分。午前中は4時間の授業があります。  
各授業の間には10分間の休みがあります。

授業[午後] 13:00~15:35

午後の授業が始まりました。午後は3時間の授業があります。



終礼・清掃 15:35~

山手では多くの生徒がクラブ活動に参加しています。

スポーツ系17、文化系20のクラブがあります。



昼休み 12:20 ~ 13:00

待ちに待った昼休みです。友達と教室でお弁当を食べたり、  
カフェテリアへ行ったりします。

## 自主性を重んじる クラブ活動



### 大切な時間

バドミントン部は、一人ひとりがチームとしての自覚を持ち、より上位の大会へ出場すること、そしてその活動全般について周囲から応援されることを目指し、日々努力しています。個人競技のため、普段はお互いがライバルとなります。その中で切磋琢磨しあい、成長を認めあいながら練習する毎日は、とても充実していてやりがいがあります。その練習の成果が試合に表れたときの達成感や喜びは計り知れません。部長として部をまとめあげるには大変なこともあります。チームの仲間たちや先輩方、先生方に支えられながら、今しか経験できない貴重な日々を過ごしています。これからもチームの仲間たちとともに今まで学んできたことを大切にして、より高みを目指していきます。

高校3年  
バドミントン部  
一志 有記



### 「走・跳・投」

陸上競技部は、「獅子奮迅」をスローガンに、日々1秒、1cmの記録更新のための努力を欠かさず、一人でも多く上位大会へ出場することを目指してがんばっています。陸上は個人競技であり、「走」「跳」「投」とシンプルですが、だからこそ技術や能力の向上には難しさもあります。しかし、仲間がいるからこそ達成できる目標もあると思います。60名を超える部員の意識は高く、つらい練習のときも仲間同士「ファイト!」という声かけで励ましあい、また、ときにはよきライバルとして記録を競いあうことで、最高の結果につなげています。私は、一度しかない高校生活を、同じ目標を持つ仲間たちとともに過ごせることがとてもうれしく、この貴重な時間をこれからも大切にしていきたいと思います。

高校3年  
陸上競技部  
川島 悠輝

**Q1** 夏休みなどの長期休暇の過ごし方を教えてください。

長期休暇期間中は保護者の責任と監督のもとに行動するのが基本です。ただし、勉強習慣を継続するため、多くの教科から課題が出ます。また、9月と1月の休み明けには実力テストがあります。生徒にとってはじっくり学習に取り組める期間ともいえます。

**Q2** どのような生活指導をしていますか？

生徒一人ひとりが自分の力でものを見、判断し、実際の行動に移せるようにとの目標を設定し、教育環境づくりを行っています。全体には穏やかな生活指導ですが、集団生活でのマナー遵守や個人の尊厳を守ることにおいては厳しい姿勢で臨み、停学・退学を含めた対応も行います。

**Q3** 宗教教育を行っていますか？

特定の宗教教育は行っていません。

**Q4** 生徒会はありますか？

充実した学生生活を送るため、選挙で選出された会長・副会長・各種委員を中心に、自主的に活動しています。メインとなる活動は山手祭で、その他、新入生歓迎スポーツ大会や卒業生を送る会の運営・スポーツ応援なども生徒会が中心です。

**Q5** 保護者の海外転勤の際、在籍したまままで

生徒を海外に連れて行くことができますか？

以下の条件を満たしている場合、可能です。

- ①休学期間は1年以内であること。  
(例：4月から翌年の3月まで)
- ②休学時の学年に復学すること。

**Q6** どのような制服ですか？

エンブレムと金ボタンがポイントのネイビーブルーのブレザーに、男子はグレンチェックのズボンにネクタイ、女子はグレンチェックのスカートにリボンの組み合わせです。明るく伸びやかなスクールカラーを感じさせる制服です。



**Q7** 高生と6年一貫生が交流するメリットは何ですか？

公立中学などさまざまな環境で育った生徒との出会いは、6年一貫生にとってはよい刺激になります。また、高校から入学する生徒も山手生の学習進度に心が引き締まって全力を傾けることになります。このような相乗効果を期待して、授業や行事を行っています。

**Q8** 山手学院中学校から何名くらい入学してきますか？

山手学院中学校からは約200名が入学します。授業は別々のクラスで行われますが、内部進学生も新しい仲間との出会いを大切にしており、部活や新入生歓迎スポーツ大会などの各種行事をきっかけに交流が生まれ、友情が深まっています。

**Q9** 学生食堂はありますか？

あります。ガラス張りで眺めのよい図書館・学生食堂(カフェテリア)が2010年10月に完成しました。12時から午後3時までの営業時間中は、談話室や自習室としても使用できます。席数は350。事前に食券を購入して利用します。

**Q10** 自転車通学はできますか？

生徒の安全のため、自転車通学は認めています。

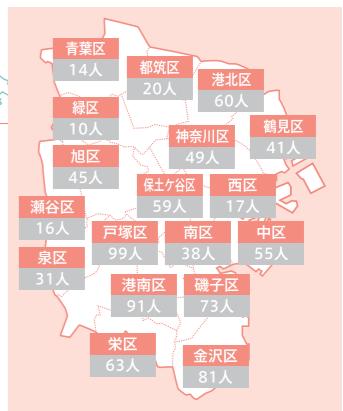
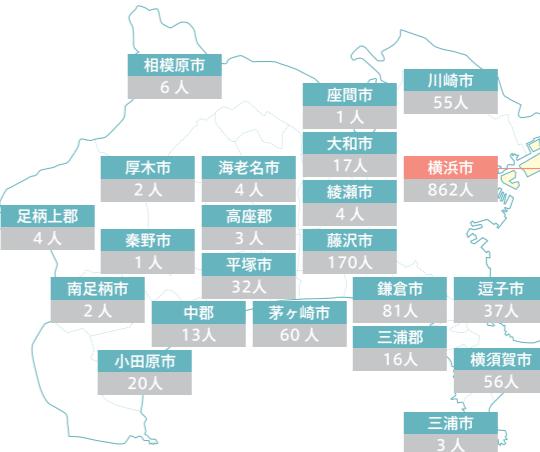
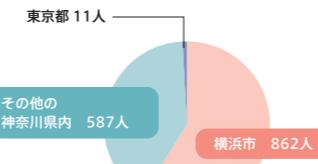
**Q11** 部活動は盛んですか？

クラブ活動への参加は自由ですが、豊かな人間形成のためにも積極的な活動を願っています。スポーツ系は週4～5日、文化系は週2～3日程度活動しており、部活動下校時刻は18時30分(夏期19時)です。試験前の1週間は活動停止です。



**Q12** 通学地域について教えてください。

以下のとおりです。



**Q13** 履修単位について教えてください。 2017年度入学生(現高1生)の履修単位は以下のとおりです。

教科・科目	高1				高2				高3							
	内普通	外普通	特進	理数	文系	国文	文選	理系	国理	理数	文系	国文	文選	理系	国理	理数
国語	国語総合	4	4	4	3			2	2	2						
	国語表現	3														
	現代文A	2														
	現代文B	4														
	古典A	2														
	古典B	4														
	国語特講														2	2
地歴	地理A	2	2	2	2											
	地理B	4													G5	K5
	世界史A	2	2	2	2	A4	D4	F4						A4	E4	I4
	日本史A	2				A4	D4	F4						A4	E4	I4
	日本史B	4				B2	E2	G2						B4	F4	J4
	特講地理					B2	E2	G2						B4	F4	J4
公民	特講世界史															
	特講日本史															
	現代社会	2				2			2					2	2	2
	政治経済	2														
	倫理	2				2	2		2	2						
数学	数学I	3	4	3	4	C4	5	H5	6	6	6				6	6
	数学II	4														
	数学III	5														
	数学A	2	2	2	2											
	数学B	2												3	3	3
	数学活用	2												G3	K3	3
	数学特講													H2	L2	O3
理科	科学と人間生活	2														
	物理基礎	2	2	2	2										M5	P4
	物理	4												4	4	4
	化学基礎	2	2	2	3									M5	P4	R4
	化学	4												O3	Q3	S3
	生物基礎	2	2	2	2									N3		
	生物	4													2	2
	地学基礎	2												O3	Q3	S3
	地学	4														
	理科課題研究	1														
保体	体育	7～8	3	3	3	3	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2
	保健	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
芸術	音楽I	2	(2)	(2)	(2)	(2)										
	美術I	2	(2)	(2)	(2)	(2)										
	書道I	2	(2)	(2)	(2)	(2)	A4B2C4							A4B4		
	特講美術													C4	A4	
	特講音楽													C4	B4	
	特講書道															
英語	コミュニケーション英語基礎	2														
	コミュニケーション英語I	3	4	4	5											